



発行者

北海道へき地・複式教育研究連盟
<http://dohekifuku.zenhekiren.net/>

委員長 古田 統
 編集責任者 佐藤 正由
 印刷所 山東印刷株式会社
 夕張郡栗山町中央2丁目245 TEL 0123-72-1151
 題字 書家 濱谷 彩鶴 (はまや さいかく) 氏

理念と使命を見失うことなく 共に困難を乗り越えましょう！

北海道へき地・複式教育研究連盟委員長 古田 統



令和2年度委員長に再任されましたニセコ町立近藤小学校の古田統でございます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大という、かつて経験したことがない厳しい状況の中、学校現場に身を置かれる皆様には通常と異なる対応が求められ、精神的にも肉体的にも大きな負担を抱えているものと拝察いたします。子どもたち、保護者の命を守ることはもちろん、ご自身の安全と健康にも十分ご留意くださるようお願いいたします。

さて、令和2年度定期総会を紙面総会として実施し、会員皆様からの承認をいただいたところですが、長きにわたる臨時休業、感染症収束も見えていない現状、計画された諸活動の変更が余儀なくされる事態となっています。早速ですが、本連盟事業の柱でもある全道へき地複式教育研究大会 檜山大会およびオホーツクプレ大会につきましては道教委や各実行委員会との協議を重ねた結果、発表形式を変更して開催することとしました。

(詳細は7頁を参照ください) 大会に向けて準備、研究実践の蓄積を進められてきた各実行委員会、分科会校教職員、研究発表者ほか教育関係諸機関、また参加を予定されていた皆様に心よりお

詫び申し上げますとともに、このような事態等へのご理解を賜りますことをお願いいたします。

6月からの学校再開にあっても、各学校では新学習指導要領が目指す学びを着実に推進するため、特に学習の遅れを取り戻すための工夫等に努められていることと推察します。このような状況、限られた時間の中ではありますが「主体的な学びの力」「きめ細やかな少人数指導」といった、へき地・複式校がこれまで積み重ねてきた力を生かすとともに、さらなる高みを目指した実践を各校で着実に積み上げていただきますようお願い申し上げます。

また、令和3年度に行われるへき地級改正についても大きな課題ととらえております。今後何らかの形で会員の皆様への情報提供や交流、関係機関との連携を図りながら我々にとって適正な内容となるよう努めてまいります。新役員一同、本連盟の理念と使命を見失うことなく努力してまいりますので、これまで同様会員、関係機関の皆様のご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。情報誌168号発行にあたってのご挨拶といたします。

結びに、全国へき地教育研究連盟会長 柿崎秀頭氏を本年度も引き続き本連盟顧問として推薦、常任委員会で承認されたことをご報告いたします。

令和2年度 定期総会の概要

今年度の総会は、5月8日（金）に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、定期総会の開催方法を変更し、書面による総会といたしました。

そのため、以下のような経過となりました。

3月27日 各地区へき・複連へ

令和2年度 北海道へき地・複式教育

連盟定期総会・役員研修会の縮小について

4月24日 各地区へき・複連地区役員報告集約

約

4月30日 各地区へき・複連へ

令和2年度 北海道へき地・複式教育研究

連盟 総会における資料の送付および承認について

「定期総会原案及び役員候補一覧」送付

5月15日 決議用紙集約

5月18日 各地区へき・複連へ

令和2年度 北海道へき地・複式教育研究

連盟 定期総会議案及び役員承認の件について

「原案承認・役員承認」報告

◇主な総会内容◇

1. 業務報告

(1) 令和元年度会務報告

①事務局（会務報告、一般経過報告、その他）

②総務部 ③研究部 ④財政部

(2) 令和元年度 組織検討委員会報告

(3) 令和元年度 会計決算報告

(4) 令和元年度 会計監査報告

2. 議 事

(1) 令和元年度各部会務報告承認に関する件

(2) 令和元年度会計決算報告並びに監査報告承認に関する件

(3) 令和2年度活動方針並びに各部活動計画について

①事務局 ②総務部 ③研究部 ④財政部

(4) 令和2年度会計予算に関する件

(5) 第69回全道へき地複式教育研究大会 檜山大会について

(6) 第70回全道へき地複式教育研究大会 オホーツクプレ大会について

3. 感謝状贈呈

本連盟の活動に貢献されました方々に感謝状が贈呈されました。

監査委員 小泉卓真氏

研究推進委員 加賀谷正明氏

山口清敏氏

山下正志氏

令和2年度 活動方針・各部計画

◇◇◇ 基本方針・具体的内容 ◇◇◇

1. 「へき地性」「小規模性」「複式形態」の3特性を生かした教育の充実を図るための研究活動をより一層強力に推進する。

(1) 第10次長期5か年研究推進計画2年目の研究に取り組む。

(2) 課題別・共同研究の深化と拡充に努める。

(3) 第69回全道へき地複式教育研究大会 檜山大会の成功に向け取り組む。

(4) 第70回全道へき地複式教育研究大会 オホーツクプレ大会の取組を推進する。

(5) 全道、各地区の研究成果を還流する。

※檜山大会、オホーツクプレ大会については既にお伝えしましたように、内容を変更して実施いたします。

2. 組織の強化と充実に努める。

(1) 各地区へき・複連との連携、組織の強化を図る。

(2) 事務局業務の効率化と情報・要請活動の活発化を図るとともに、組織体制の改善について検討する。

(3) 各部活動の連携を密にして、執行体制の見直しを図り、その強化に努める。

(4) 未加盟校及び非複式のへき地小規模校の加盟促進を図る。

(5) 組織検討委員会を継続設置し、組織体制の改善・財政上の諸課題の解決を図る。

(6) 適切な予算執行に努める。

3. 教育条件の整備と拡充に努める。

(1) へき地・小規模・複式学級を有する学校の一層の条件整備を進める。

(2) 教職員の待遇改善を図る運動を進める。

(3) 新へき地学校等級別指定に関わる調査・要望活動を進める。

(4) へき地・小規模・複式学級を有する学校及び地域の課題等の実態把握に努め、その対策について検討を進める。

4. 関係機関・関係団体との連携を一層強化する。

(1) 北海道教育委員会、北海道立教育研究所、道小、道中、北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター、道教育大学各校、全へき連、道へき・複連OB会、道P連等との連携を密にして、研究活動の深化や条件整備、待遇改善に努める。

(2) 「全へきHP」への寄稿協力および活用の啓発に取り組む。

(3) 各関係機関、関係団体との成果、資料の交流を図る。

令和2年度 諸会議・事業一覧

| 月 | 日 | 曜 | 会議・事業等 |
|----|--|---------------------------------|--|
| 5 | 8 8 8 9 18・19 18・19 28 29 29 | 金 土 月・火 木 金 | 令和2年度定期総会 第1回組織検討委員会 第1回常任委員会 道へき・複連OB会総会 第1回企画委員会 第1回研究推進委員会 全へき連春季総会 全へき連第1回理事会 全へき連第1回図書編纂委員会 |
| 6 | 12 23 | 金 火 | 道へき・複連情報168号発行 第2回常任委員会 |
| 7 | 6 6・7 13・14 | 月 月・火 月・火 | 第2回企画委員会 第2回研究推進委員会 全へき連第2回理事会 |
| 8 | 3 | 月 | 第3回常任委員会 第2回組織検討委員会 |
| 9 | 18 23 23 23 24 24・25 | 金 水 水 水 木 木・金 | 第70回全道へき地複式教育研究大会オホーツクプレ大会 第4回常任委員会 第3回企画/研究推進委員会 第1回監査委員会 評議委員会 第69回全道へき地複式教育研究大会檜山大会 |
| 10 | 7 8・9 | 水 木・金 | 全へき連第3回理事会/秋季総会 第69回全へき研富山大会 |
| 11 | 13 25 26・27 25 | 金 水 木・金 金 | 道へき・複連情報169号発行 全へき連ブロック代表者会議(第4回理事会) 第46回全へき連研究推進協議会 全へき連第2回図書編纂委員会 |
| 1 | 25 29 | 月 金 | 第5回常任委員会 第3回組織検討委員会 全へき連第3回図書編纂委員会 |
| 2 | 15 15・16 18・19 12 | 月 月・火 木・金 金 | 第4回企画委員会 第4回研究推進委員会 全へき連第5回理事会 道へき・複連情報170号発行 |
| 5 | 6 6 7 | 木 木 金 | 第6回常任委員会 第2回監査委員会 令和3年度定期総会 |

※上記は定期総会で提案した日程

1. 情報関係活動計画

(1) 方針と重点

道へき・複連の活動状況の周知と会員の意思疎通を図るため、へき地・複式教育の糧となる情報「道へき・複連情報」を発行するとともにホームページの内容充実に努める。

- ① 執筆者に負担とならないよう配慮する。
- ② 年3回発行し、連盟の活動と全道の研究の様子が伝わる情報紙になるよう工夫する。
- ③ ホームページの内容充実と有効活用を図る。

(2) 活動計画

- ① 道へき・複連情報168号の発行
 - ・発行日 令和2年6月26日(金)
 - ・内容 令和2年度総会特集、檜山大会、オホーツクプレ大会
- ② 道へき・複連情報169号の発行
 - ・発行日 令和2年11月13日(金)
 - ・内容 第69全道へき地複式教育研究大会檜山大会
- ③ 道へき・複連情報170号発行
 - ・発行日 令和3年2月12日(金)
 - ・内容 令和2年度活動報告

2. 全国へき地教育研究連盟関係

(1) 方針と重点

本道のへき地・複式教育は全国のへき地・複式教育の先進地であり、全国の研究を支える気構えで連携を保ち、北海道のへき地・複式教育を全国に発信する。平成11年度から全へき連業務の一部を引き継ぎ「全国へき地教育新聞」、令和元年度から「全国へき地教育連盟HP」の原稿執筆依頼等の業務を遺漏のないように推進する。

(2) 活動計画

- ① 「全国へき地教育研究連盟HP」の啓発
- ② 「全国へき地教育研究連盟HP」執筆の取組

【原稿種別】

- ・論評(市町村教育長、各局指導主事等)
- ・山紫水明(校長)
- ・事務室より(事務職員)
- ・保健室より(養護教諭)
- ・研究実践(実践校)
- ・若者の広場
- ・学習指導案

総務部

1. 方針

道へき・複連の目的に沿って、各地区へき地・複式教育研究団体の活動を促進し、関係団体との連携を密にする。また、調査活動の充実を図り、道へき・複連の組織強化と適正な運営に努め、本道へき地・複式教育の振興に寄与する。

2. 活動内容

- (1)各地区との連携
- (2)へき地教育に関する調査
 - ※全へき連基本調査への協力
- (3)道へき・複連独自調査の実施
 - ※へき地・小規模・複式校における課題と対策に関わる調査
- (4)陳情、要請活動
 - ※全へき連、道教委、道研、地教委 等
- (5)関係機関との連携
 - ※道小指名理事としての活動
- (6)道へき・複連組織に関わる課題検討
- (7)その他、各部に属さないこと

3. 具体的活動

- (1) 全へき連関係
 - ①全へき連と連携を密にし、組織強化と研究推進に関して道へき・複連の要望が生かされるように努める。
 - ②へき地・複式教育の条件整備と待遇改善の取組をより強化し、本道の実態に即した振興策に反映するよう努める。
 - ③定数改善（専任教頭及び養護教諭、事務職員の全校配置）に向けて、陳情、要請活動を関係機関・団体に対して強く行う。
 - ④全へき連基本調査への協力
 - ※実態・根拠に基づく条件整備の実現に向けて
- (2) 道へき・複連関係
 - ①組織の活性化、加盟促進を目指し、へき地複式教育や道へき・複連の活動についての情報提供・交流に努める。
 - ②組織検討委員会を設け、道へき・複連の組織上の問題、全へき連負担金納入の適正化等についての検討を行う。
 - ③関係機関・団体との連携・協力を一層強化する。
 - ※道教委、道小、道中、道研、北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター、道P連 等
 - ※へき地教育講座（遠隔システム）への積極的参加
 - ④未加盟校のある地区の実態を考慮しながら加盟促進を図る。
 - ⑤地域の課題とその対策等の調査を実施する。
 - ⑥次回（令和4年度）のへき地指定級見直しを視野に道教委の動きを注視し、関係機関・団体と連携して情報の共有を図る。
- (3) その他
 - ①道へき・複連事務局や各地区との連携図り、事業の推進に努める。
 - ②道小の指名理事として、道小理事研修会に出席し、道小と道へき・複連との連携を図る。

研究部

1. 研究主題

「主体的・協働的に学び、ふるさとへの誇りと愛着をもった人間性豊かな子どもの育成」
～児童生徒一人一人が仲間とつながり、地域とともに「生きる力」を伸ばす学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～

2. 活動の重点

- (1)全道へき地複式教育研究大会檜山大会（紙面発表大会）への協力と連携
- (2)全道へき地複式教育研究大会オホーツクプレ大会への協力と情報提供
- (3)全国へき地教育研究大会富山大会（紙面発表大会）への協力と情報提供
- (4)道へき・複連第10次長期5か年研究推進計画の推進
- (5)研究資料等の編集と発行
- (6)教育関係各機関・団体との連携

3. 具体的活動内容

- (1)全道へき地複式教育研究大会檜山大会への協力と連携
 - ①現地実行委員会との緊密な連携協力
 - ②各会場校への協力と支援
 - ③研究集録作成への協力と情報提供
- (2)全道へき地複式教育研究大会オホーツクプレ大会への協力と情報提供
 - ①現地実行委員会との緊密な連携協力
 - ②各会場校への協力と支援、情報提供
- (3)全国へき地教育研究大会富山大会への協力と情報提供
 - ①関係機関・団体との連携
 - ②準備、運営等の協力と支援、情報提供
- (4)第10次長期5か年研究推進計画2年次としての確かな実践と記録の蓄積収集
 - ①共同研究体制の強化と実践研究の充実
 - ②研究推進委員長を中心とする研究組織体制の確立と効果的運営
 - ③各地区教育実践研究資料の蓄積と還流
- (5)研究資料等の編集と発行
 - ①道へき・複連「研究部情報」の発行
 - ②道へき・複連研究主題等の一覧表の作成
 - ③全国へき地教育研究連盟発刊図書への協力
- (6)教育関係各機関・団体との連携
 - ①各地区へき地・複式教育研究連盟、全国へき地教育研究連盟との連携
 - ②北海道教育委員会、各教育局、北海道立教育研究所、北海道教育大学との連携

2019年度 北海道へき地・複式教育研究連盟一般会計 決算報告

2020年3月31日現在

【収入の部】

※増減は予算比

| 項目 | 2019年度予算 | 2019年度決算 | 増(△)・減(▲) | 備考 |
|-----|-----------|-----------|-----------|-------------------------|
| 会費 | 3,134,436 | 3,208,734 | △ 74,298 | 2019年度加盟校234校、加盟会員1533名 |
| 繰越金 | 696,712 | 696,712 | △ 0 | 2018年度繰越金 |
| 繰入金 | 600,000 | 600,000 | △ 0 | 運営資金会計から |
| 助成金 | 200,000 | 250,000 | △ 50,000 | 弘済会より |
| 雑収入 | 30 | 38 | △ 8 | 預金利息 他 |
| 合計 | 4,631,178 | 4,755,484 | △ 124,306 | |

【支出の部】

※増減は予算比

| 項目 | 2019年度予算 | 2019年度決算 | 増(△)・減(▲) | 備考 |
|----------|-----------|-----------|-----------|-----------------------|
| 1. 研究大会費 | 910,000 | 910,000 | △ 0 | ※檜山大会・プレ大会 |
| 1. 大会運営 | 500,000 | 500,000 | △ 0 | 本大会・プレ大会運営費 |
| 2. 印刷製本 | 400,000 | 400,000 | △ 0 | 研究紀要、研究収録 |
| 3. 事務局費 | 10,000 | 10,000 | △ 0 | 事務局運営費 |
| 2. 研究調査費 | 1,520,000 | 1,538,430 | △ 18,430 | |
| 1. 旅費 | 1,500,000 | 1,518,430 | △ 18,430 | 企画委員会、研究推進委員会、弘済会助成金含 |
| 2. 印刷製本 | 10,000 | 10,000 | △ 0 | 用紙代、カセット/CD-R代 |
| 3. 通信運搬 | 10,000 | 10,000 | △ 0 | 連絡用郵券、送料 |
| 3. 研成刊行費 | 212,000 | 211,664 | ▲ 336 | |
| 1. 印刷製本 | 210,000 | 209,920 | ▲ 80 | 『情報』誌 |
| 2. 通信運搬 | 2,000 | 1,744 | ▲ 256 | 『情報』誌送料 |
| 4. 事務局費 | 1,989,178 | 1,758,753 | ▲ 230,425 | |
| 1. 旅費 | 1,150,000 | 990,670 | ▲ 159,330 | 総会、常任委、組織検討委 |
| 2. 消耗品費 | 10,000 | 10,000 | △ 0 | 総会等用紙代 |
| 3. 通信運搬 | 30,000 | 30,000 | △ 0 | 諸会議案内郵券、送料、手数料 |
| 4. 借料損料 | 100,000 | 80,742 | ▲ 19,258 | 諸会議会場借料 |
| 5. 会計手当 | 30,000 | 30,000 | △ 0 | 会計手当 |
| 6. 記念誌 | 30,000 | 30,000 | △ 0 | 刊行物会計へ(積み立て) |
| 7. 予備費 | 639,178 | 587,341 | ▲ 51,837 | 議案製本、感謝状、名刺等 |
| 合計 | 4,631,178 | 4,418,847 | ▲ 212,331 | |

収入

支出

残金

4,755,484円 - 4,418,847円 = 336,637円

残金については、次年度へ繰り越します。

令和2年度 北海道へき地・複式教育研究連盟一般会計予算案

※増減は前年度予算比

【収入の部】

| 項 目 | 2019年度予算 | 2019年度決算 | 令和2年度予算 | 増(△)・減(▲) | 備 考 |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------------------|
| 会 費 | 3,134,436 | 3,208,734 | 2,974,704 | ▲ 159,732 | 令和2年度加盟校215校、加盟会員1424名 |
| 繰 越 金 | 696,712 | 696,712 | 334,616 | ▲ 362,096 | 2019年度繰越金 |
| 繰 入 金 | 600,000 | 600,000 | 600,000 | △ 0 | 運営資金会計から |
| 助 成 金 | 200,000 | 250,000 | 250,000 | △ 50,000 | 弘済会助成金 |
| 雑 収 入 | 30 | 38 | 30 | △ 0 | 預金利息 |
| 合 計 | 4,631,178 | 4,755,484 | 4,159,350 | ▲ 471,828 | |

【支出の部】

| 項 目 | 2019年度予算 | 2019年度決算 | 令和2年度予算 | 増(△)・減(▲) | 備 考 |
|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------------|
| 1. 研究大会費 | 910,000 | 910,000 | 460,000 | ▲ 450,000 | ※オホーツク大会・プレ大会 46万 |
| 1. 大会運営 | 500,000 | 500,000 | 250,000 | ▲ 250,000 | (本大会)・プレ大会運営費 |
| 2. 印刷製本 | 400,000 | 400,000 | 200,000 | ▲ 200,000 | 研究紀要、研究収録 |
| 3. 事務局費 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | △ 0 | 事務局運営費 |
| 2. 研究調査費 | 1,520,000 | 1,538,430 | 1,020,000 | ▲ 500,000 | |
| 1. 旅 費 | 1,500,000 | 1,518,430 | 1,000,000 | ▲ 500,000 | 企画委員会、研究推進委員会等 |
| 2. 印刷製本 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | △ 0 | 用紙代、カセット/CD-R代 |
| 3. 通信運搬 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | △ 0 | 連絡用郵券、送料 |
| 3. 研成刊行費 | 212,000 | 211,664 | 212,000 | △ 0 | |
| 1. 印刷製本 | 210,000 | 209,920 | 210,000 | △ 0 | 情報誌印刷送料 |
| 2. 通信運搬 | 2,000 | 1,744 | 2,000 | △ 0 | 振込手数料(3回) |
| 4. 事務局費 | 1,989,178 | 1,758,753 | 2,467,350 | △ 478,172 | |
| 1. 旅 費 | 1,150,000 | 990,670 | 1,300,000 | △ 150,000 | 総会、常任委、組織検討委等 |
| 2. 消耗品費 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | △ 0 | 用紙代等 |
| 3. 通信運搬 | 30,000 | 30,000 | 30,000 | △ 0 | 諸会議案内郵券、送料、手数料 |
| 4. 借料損料 | 100,000 | 80,742 | 100,000 | △ 0 | 諸会議会場借料 |
| 5. 会計手当 | 30,000 | 30,000 | 30,000 | △ 0 | 会計手当 |
| 6. 記念誌 | 30,000 | 30,000 | 30,000 | △ 0 | 80周年記念誌に向けての積立 |
| 7. 予備費 | 639,178 | 587,341 | 917,350 | △ 278,172 | 議案製本、感謝状、名刺等 |
| 合 計 | 4,631,178 | 4,418,847 | 4,159,350 | ▲ 471,828 | |

第69回 全道へき地複式教育研究大会檜山大会 及び 第70回 全道へき地複式教育研究大会オホーツクプレ大会について

皆様もご存じのように新型コロナウイルス感染症により多くの研究大会が中止や内容の変更となっており、本連盟の活動の中心となっている全道研究大会の実施について、本連盟と檜山大会及びオホーツクプレ大会の各実行委員会と検討した結果、下記の事由により、例年の参集型の研究大会は行わずに「紙面発表大会」として実施いたします。

特に、檜山大会実行委員会は昨年度から準備を進め、継続した取組や実践研究を積み上げてきていることから、大会を「中止」ではなく集録等で研究成果を交流する形式としました。

<事由>

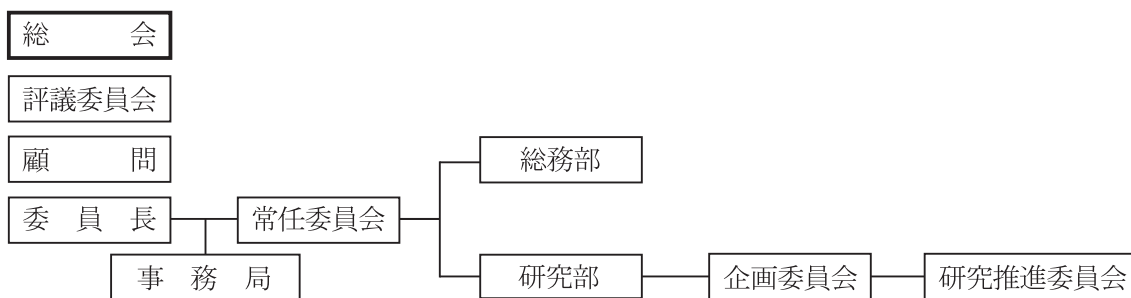
- ①新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないこと。
- ②臨時休校が続き、大会発表に向けての最終準備ができないこと。
- ③多くの関係者や会員が会する全体会等が予定通り実施困難なこと。

<対応>

- ①全道へき地複式教育研究大会檜山大会は「紙面発表大会」とする。
- ②「研究集録」を編集・作成し各地区に配布（冊数は検討）し、研究成果の共有を図る。
- ③全道へき地複式教育研究大会オホーツクプレ大会は「分科会（全道会員の一般公開）を実施しない。
- ④これまでの積み上げがあることから、道へき・複連役員及び研究推進委員が各学校の主事訪問等の研究授業に参加するなどの関わりをもつ。

以上です。今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

令和2年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 組織・役員名簿



| 役職名 | 氏名 | 地区 | 学校名 | 電話番号 | |
|-------|---------|---------|---------------|--------------|--------------|
| 顧問 | 柿崎 秀 顕 | 胆 振 | 洞爺湖町立洞爺湖温泉小学校 | 0142-75-2476 | |
| 委員長 | 古 田 統 | 後 志 | ニセコ町立近藤小学校 | 0136-44-2852 | |
| 副委員長 | 総務部 | 井 上 隆 一 | 上 川 | 占冠村立占冠中央小学校 | 0167-56-2824 |
| | 研究部 | 栗 田 真 | 胆 振 | 室蘭市立喜門岱小学校 | 0143-55-3850 |
| 監査委員 | | 加 藤 康 徳 | 空 知 | 岩見沢市立メープル小学校 | 0126-44-2205 |
| | | 小野田 年 克 | 十 勝 | 鹿追町立通明小学校 | 0156-67-2466 |
| 財政部長 | 田 中 貴 人 | 石 狩 | 千歳市立東小学校 | 0123-21-3200 | |
| 事務局長 | 温 泉 敏 | 上 川 | 剣淵町立剣淵小学校 | 0165-34-2116 | |
| 事務局次長 | 佐 藤 正 由 | 十 勝 | 鹿追町立笹川小学校 | 0156-66-3505 | |

令和2年度 各地区へき・複連 委員長／事務局長

| 地区 | 委員長(会長) | | 事務局長 | | |
|-------|---------|-------------|-------|--------------|--------------|
| | 氏名 | 学校名 | 氏名 | 学校名 | 電話番号 |
| 石狩 | 生田 康人 | 江別市立北光小学校 | 布施 裕 | 千歳市立駒里小中学校 | 0123-23-3237 |
| 空知 | 新保 秀樹 | 栗山町立嗣立小学校 | 梅田 悦子 | 岩見沢市立メープル小学校 | 0126-44-2205 |
| 後志 | 荒木 俊行 | 神恵内村立神恵内小学校 | 大磯 俊一 | 蘭越町立昆布小学校 | 0136-58-2240 |
| 渡島 | 小野寺 徹 | 森町立濁川小学校 | 山内 淳禎 | 森町立駒ヶ岳小学校 | 01374-5-2243 |
| 檜山 | 浅沼 珠恵 | 厚沢部町立鶉小学校 | 栃木 直子 | 厚沢部町立館小学校 | 0139-66-2230 |
| 胆振 | 渡辺 二夫 | 白老町立竹浦小学校 | 村上 圭介 | むかわ町立宮戸小学校 | 0145-42-2266 |
| 日高 | 小泉 卓真 | 新ひだか町立静内小学校 | 高橋 郁子 | 様似町立様似小学校 | 0146-36-3351 |
| 上川 | 温泉 敏 | 剣淵町立剣淵小学校 | 小林 勝彦 | 名寄市立中名寄小学校 | 01654-2-3889 |
| 留萌 | 山口 清敏 | 天塩町立啓徳小学校 | 安居 和 | 初山別村初山別小学校 | 0164-67-2451 |
| 宗谷 | 佐々木 康 | 稚内市立天北小中学校 | 塩原 悟 | 稚内市立増幌小学校 | 0162-26-2850 |
| オホーツク | 小西 政策 | 雄武町豊丘小学校 | 田中 法義 | 北見市立若松小学校 | 0157-22-3661 |
| 十勝 | 佐藤 正由 | 鹿追町立笹川小学校 | 東森 誠記 | 本別町立仙美里小学校 | 0156-24-2120 |
| 釧路 | 小原 正寿 | 標茶町立虹別小学校 | 物応 昌和 | 釧路町立知方学小学校 | 0154-61-8335 |
| 根室 | 濱田 有子 | 根室市立海星小学校 | 太田 等 | 別海町立西春別小学校 | 0153-77-2372 |

令和2年度 道へき・複連 研究推進委員

道へき・複連研究部長 栗田 真(室蘭市立喜門岱小学校) TEL 0143-55-3850

| 地区 | 役・担当 | 氏名 | 学校名 | 電話番号 |
|-------|-----------|---------|------------|--------------|
| 石狩 | 学習指導部員 | 小 玉 智 士 | 石狩市立浜益小学校 | 0133-79-3124 |
| 空知 | 学習指導部員 | 阿 部 博 昭 | 深川市立納内小学校 | 0164-24-2602 |
| 後志 | 学校・学級経営部員 | 中 川 真 人 | 喜茂別町立鈴川小学校 | 0136-33-6302 |
| 渡島 | 学校・学級経営部員 | 三 宅 貴 裕 | 北斗市立島川小学校 | 0138-77-8625 |
| 檜山 | 学習指導部員 | 本 谷 弘 之 | せたな町立若松小学校 | 0137-85-1014 |
| 胆振 | 学校・学級経営部長 | 前 田 道 弘 | 白老町立虎杖小学校 | 0144-87-2009 |
| 日高 | 研究推進副委員長 | 加 渡 三 之 | 浦河町立堺町小学校 | 0146-22-2391 |
| 上川 | 研究推進委員長 | 森 広 明 | 士別市立多寄小学校 | 0165-26-2151 |
| 留萌 | 学習指導部員 | 村 井 亨 | 小平町立鬼鹿小学校 | 0164-57-1160 |
| 宗谷 | 研究推進副委員長 | 駒 井 崇 | 枝幸町立音標小学校 | 0163-66-1073 |
| オホーツク | 学習指導部 | 橋 本 大 | 北見市立錦水小学校 | 0152-54-2391 |
| 十勝 | 学習指導部長 | 谷 口 大 樹 | 音更町立東士幌小学校 | 0155-43-2311 |
| 釧路 | 学校・学級経営部員 | 斉 藤 直 彦 | 標茶町立塘路小中学校 | 015-487-2140 |
| 根室 | 学校・学級経営部員 | 新 井 真 人 | 根室市立落合小学校 | 0153-27-2040 |